

山勝電子工業 金究武正社長(69)

トップ直撃

神奈川県川崎市郊外にある従業員85人の企業は、大企業も驚く技術開発力を有している。プリント基板の設計事業に始まって40年超にわたり、新たな事業分野を開拓し続けてきた。今度は古い映画フィルムを傷つけずに高精細の4K(フルハイビジョン)の4倍の画素数)映像に変換する世界初のシステムを実用化したという。(中田達也)

海外の潜在需要大

劣化した映画フィルムを4Kのデジタル映像に変換できるシステムを開発した狙いは

「映画フィルムは30年以上経過すると劣化状態がかなり厳しくなるため、アーカイブ化(記録の保存)が課題になっています。しかし、劣化した35ミリや16ミリのフィルムを従来の装置を使って読み取るとうまく、フィルム両端の穴の部分にピンを引っかけて送る際に破損してしまうという問題がありました」

「劣化した映画フィルムを4Kのデジタル映像に変換できるシステムを開発した狙いは」

「映画フィルムは30年以上経過すると劣化状態がかなり厳しくなるため、アーカイブ化(記録の保存)が課題になっています。しかし、劣化した35ミリや16ミリのフィルムを従来の装置を使って読み取るとうまく、フィルム両端の穴の部分にピンを引っかけて送る際に破損してしまうという問題がありました」

「劣化した映画フィルムを4Kのデジタル映像に変換できるシステムを開発した狙いは」

「映画フィルムは30年以上経過すると劣化状態がかなり厳しくなるため、アーカイブ化(記録の保存)が課題になっています。しかし、劣化した35ミリや16ミリのフィルムを従来の装置を使って読み取るとうまく、フィルム両端の穴の部分にピンを引っかけて送る際に破損してしまうという問題がありました」

「劣化した映画フィルムを4Kのデジタル映像に変換できるシステムを開発した狙いは」

「映画フィルムは30年以上経過すると劣化状態がかなり厳しくなるため、アーカイブ化(記録の保存)が課題になっています。しかし、劣化した35ミリや16ミリのフィルムを従来の装置を使って読み取るとうまく、フィルム両端の穴の部分にピンを引っかけて送る際に破損してしまうという問題がありました」

少数精鋭の驚嘆開発力

世界初!!古い映画フィルムを傷つけず4Kに転換



【会社メモ】本社・神奈川県川崎市。1973年にプリント基板設計会社として創業。業界初のCAD(電子設計)システムを導入。宇宙開発事業団(現JAXA)のH1ロケットの生産プロジェクトでエンジン制御部の電子回路基板設計を担当する。89年に電子機器のEMS(受託設計・製造サービス)を本格スタート。LED直管型照明や映画フィルムの4Kデジタル化サービスなど新規事業も手がける。従業員数85人。

【かなくつ・たけまさ】1946年5月24日生まれ、69歳。新潟県出身。62年に神奈川県川崎市に移り、法政大学工業高校卒業後、叔父の経営する工作機械・設備関連商社入社。プリント配線基板専門メーカーを経て、73年に山勝電子工業設立。2003年にかわさき起業家大賞を受賞。

仕事充実で離職率減

「1980年から出身地の新潟にも拠点があります」

「当時、基板業界は成長著しかったので、優秀な人材を確保する必要がありました。そこで、首都圏の大学で工学部を卒業後に跡継ぎとして実家に戻り、専門と関係のない会社に就職している人を採用しようと考えました。ただ、最初は近所で火事が発生したら、消防団に入っている社員が仕事をほったらかして出勤したり、夜の8時や9時まで(電子機器の受託設計・製造)

【独立】7人きょうだいの末っ子。父親の死去をきっかけに、新潟から長姉の住む神奈川県川崎市に出てきて高校に通った。卒業後は叔父の経営する商社会社に勤めたが、技術系の仕事がしたいと考え、プリント配線基板メーカーに入社。「そこで基板の設計は面白い仕事だと思い、設計の専業会社に入社して仕事を覚えました」

1973年に独立。「当時の手元資金がボーナスをもらった直後で30万円ぐらい。後は実家の兄貴から資金を借りてスタートしました」

【営業ノウハウ】「最初は受注にものすごく苦労しました。職業別電話帳で電気関連の企業をア行から片っ端に電話しても、ほとんど断られるのですが、そのうち担当者の名前を聞き出せるようになってきました」

【電話帳のア行から営業電話】「最初の10年はプリント配線基板の設計・開発がメインで、次の10年はEMS(電子機器の受託設計・製造)の電子回路基板設計を担当する。89年に電子機器のEMS(受託設計・製造サービス)を本格スタート。LED直管型照明や映画フィルムの4Kデジタル化サービスなど新規事業も手がける。従業員数85人。」

【座右の銘】「初心不可忘(初心忘るべからず)」

【もし別の仕事をするなら】「古城(山城)の発掘調査。古城巡りが趣味で、特に南北朝や戦国時代の山城を見て歩くことが好きだという。」「この時代の城の形を成しておらず、石垣ぐらいしか残っていないものも多いのですが、天然の要害を利用して、守りを固めて勝負に出るというのは経営にも通じるものがあります」



1963年、甥、姪と多摩動物公園で(後列左)

【ゴルフ】ベストスコアは80台前半。ゼクシオのドライバーが最近のお気に入り。

【好きなテレビ番組】池波正太郎原作の『剣客商売』『鬼平犯科帳』などテレビ時代劇シリーズ。

【健康法】「週2、3回、30~40分程度の散歩。それとゴルフ」

【酒量】